

卒業生を代表し、答辞を述べる神林さん＝
美浜町奥田の日本福祉大美浜キャンパスで



出会いに感謝 成長誓う

日本福祉大で卒業式

日本福祉大の学位記授与式が十八日、同大の美浜キャンパスなどで行われ、学部生と大学院生、通信課程の計三千二百四十八人が卒業・修了した。

児玉善郎学長は式辞で「コロナ禍で制約の多い学生生活の中でも前向きに取り組む、努力を積み重ねてきたことは称賛に値する。目標を達成したことに誇りを持ち、今後の課題を乗り越える糧としてほしい」と述べた。

卒業生代表を務めた子ども発達学部子ども発達学科四年の神林未来さん(ニ)は「すてきな人と出会い、支えてもらったことは財産。これからそれぞれ違う道を歩んでいくが、人とのつながりが支えになると信じている。日々成長し、自分ができることを考える人間を目指していきたい」と語った。また、全国的设计コンペで顕著な成績を残したとして、健康科学部福祉工学科四年の竹内勇真さんが学長表彰を受けた。

(山岸弓華)